

学内者向け助成事業一覧【2019年度分】

【学長裁量経費（重点戦略推進経費）による助成事業】

No	事業名	概要（目的）	対象者	助成額	募集規模	助成期間等	申請期限
1	「共同研究プロジェクト助成事業」 Grant for Collaborative Research Project	研究面での国際・国内競争力の向上を目的として、所属組織・専門領域の枠を超えたプロジェクト型の共同研究を実施するための助成を行う。	・本学の専任教員を代表者とする研究グループを構成し、特定の研究課題に関する共同研究を実施することで、2020年度の科学研究費助成事業をはじめとする外部資金の獲得を目指すプロジェクトであること。（構成員は国外、学内外の研究者・グループいずれの組み合わせでも可能。）	1年度あたり上限200万円/件、 国際共同研究は上限300万円/件	全体で3件程度	助成対象期間は、最長3年度とする。複数年度に亘る申請を可とするが、毎年度の成果報告、予算及び科研費の申請・採択状況等に基づき、次年度の助成の継続、助成金額等について審査を行う。	2019年5月10日(金)
2	「重点領域研究助成事業」 Grant for Research on Priority Area	滋賀大学の特色ある学術研究を推進し発展させるため、重点領域として指定する分野の共同研究を支援ための助成を行う。	・本学が重点領域として指定するデータサイエンス、環境、リスクに関する研究で、複数の研究者で研究組織を構成し共同研究を実施することで、2020年度の科学研究費助成事業をはじめとする外部資金の獲得を目指すプロジェクトであること。（構成員は国外、学内外の研究者・グループいずれの組み合わせでも可能。）	1年度あたり上限200万円/件、 国際共同研究は上限300万円/件	全体で3件程度	助成対象期間は、最長3年度とする。複数年度に亘る申請を可とするが、毎年度の成果報告、予算及び科研費の申請・採択状況等に基づき、次年度の助成の継続、助成金額等について審査を行う。	2019年5月10日(金)
3	「研究ユニット事業」 Grant for Research Unit Project	滋賀大学の特色ある学術研究を推進するための研究ユニットを設置・主宰し、研究成果を社会へ発信することで対外的な研究活動を更に発展するための助成を行う。	・科学研究費補助金、民間奨学財団等の研究費助成など、研究代表者として外部資金を獲得している本学の専任教員。（本学の他の研究助成制度による助成のみの場合は対象としない。）	年額24万円/件	5件程度	助成対象期間は当該年度末までとするが、次年度においても継続申請を可能とする。	2019年5月10日(金)
4	「国際会議開催経費助成」 （個人単位、部局単位） Grant for International Conference	特色ある研究テーマについて、学術情報の交換と研究者の交流を図り、本学及び当該分野の研究水準の向上に寄与するため、世界の第一線級の研究者の参加を得て、国内外の研究者による国際会議を開催するため、必要な経費の助成を行う。	・2019年度中に開催される国際学術集会（国際学会、研究会、シンポジウム、ワークショップ等）で本学が主催するものであること。国内外の学術団体又は学術研究機関と共催するものについては本学の主体性が確保されるものであること。 ①個人単位：参加者は原則として10人以上であること。 ②部局単位：参加者は原則として30人以上であること。	①個人単位：上限50万円/件 ②部局単位：上限100万円/件	①4件程度 ②2件程度	2019年4月1日から2020年3月31日までの間に開催されるもの。 （申請は1名（部局）1件限り、同一年度における採択は1名（部局）1回限りとする。）	①個人単位： 2019年5月10日(金) ②部局単位： 2019年5月10日(金)
5	「国際会議発表助成」 Grant for International Academic Conference Presentation	本学の教員に海外での研究発表を奨励することにより、国際的な視野を広げ、自己の研究レベル向上を図ることを目的とし、国際会議等での発表のための派遣に要する経費の助成を行う。	・本学の専任教員（特任教員、外国人教師を含む。）	上限30万円/件	全体で6件程度 ①前期募集分：3件程度 ②後期募集分：3件程度	2019年4月1日から2020年3月31日までの間に開催されるもの。 （申請は1名1件限り、同一年度における採択は1名1回限りとする。）	①前期:2019年5月10日(金) ②後期:2019年9月27日(金)
6	「外国人研究者招へい助成」 Grant for International Researcher Invitation	海外の優秀な研究者等を招へいし、本学の教員との共同研究、討議、意見交換等を行う機会を提供するほか、本学において特別講義等を行い、学生に海外の先端研究に触れる機会を与えることにより、本学の学術研究・教育の推進、国際化の進展を図るために必要な経費の助成を行う。	・本学の専任教員（特任教員、外国人教師を含む。）であって、研究環境の整備（研究室・設備等）を含め、責任を持って受入を実施できる者。	上限50万円/件	3件程度	招へい期間：原則として1週間以上、3か月以内 招へい対象者： ①我が国と国交がある国の国籍を有する者（台湾及びパレスチナの研究者については、これに準じて取り扱う。）または国外に居住する日本国籍を有する者。 ②国際機関、我が国と国交がある国の大学、研究機関、政府あるいは民間機関に所属する者で、優れた知識・経験を有する者。	2019年5月10日(金)
7	「出版助成」 Grant for Academic Publication	本学の教員又は大学院博士後期課程在学者の著作物（翻訳物も含む。）に対し出版助成をすることにより、本学における教育研究活動の活性化を推進し、研究成果の社会への還元に資することを目的として、出版に要する経費の助成を行う。	・本学の専任教員（特任教員、外国教員を含む。） ・大学院博士後期課程在学者（正規生に限る者とし、休学者を除く。）	上限100万円/件	原則1件	当該年度1回限り （採択年度後2年間は申請できない。） 原則2020年3月末日までに納品が可能なもの。 （納品が2020年4月以降となる場合は要相談のこと）	2019年9月27日(金)
8	「男女共同参画推進研究助成」 Grant for Research on Gender Equality Promotion	本学の研究者が研究活動を中断することなく出産・育児又は介護に携わるために、性別に関係なくその研究活動を支援することを目的として、必要経費の助成を行う。	・出産・育児又は介護に携わる本学専任教員（特任教員、外国教員を含む。） ・最近、出産・育児又は介護に携わり研究に支障を来した本学専任教員	上限40万円/件	1件	2019年4月1日（月）～2020年3月31日（火） （2年連続して採択された者は、翌年は申請できない。）	2019年5月10日(金)
9	「学術研究投稿助成」 Grant for Academic Research Paper Submission	本学の教員が国内外で刊行される学術誌へ投稿することを奨励することにより、研究活動の活性化の推進を図り、研究成果を広く社会に発信することを目的として、必要経費の助成を行う。	・本学の専任教員（特任教員、外国教員を含む。）	上限10万円/件 （私費による投稿を対象）	全体で6件程度 ①前期募集分：3件程度 ②後期募集分：3件程度	2019年4月1日（月）～2020年3月31日（火） （2019年度各期において、申請は1名1回限りとし、同一年度における採用は、1名1回限りとする。但し、前分分に不採択となった申請については、後分分においても審査対象とする。）	①前期:2019年9月27日(金) ②後期:2020年2月14日(金)